

「科学技術イノベーション政策推進のための有識者研究会」

とりまとめに向けた意見

2011年11月29日

中鉢 良治

【基本的な視点】

- 「科学技術イノベーション政策」の実効性確保に向けた体制整備・機能強化

【具体的方策】

1. 「科学技術イノベーション政策」の国家戦略上の優先度向上

- (1) 「(科学技術を基盤とする) イノベーション立国」宣言
- (2) 科学技術担当大臣の国家戦略会議構成員化

2. 現行体制の強化

- (1) 科学技術担当大臣の専任化と政務三役の政策コミットの強化
 - ・ 科学技術イノベーション政策に専念できる大臣設置の必要性
 - ・ 大臣をはじめとする政務三役が出席必須の会議の明確化
- (2) 「調査審議」機能の向上

①事務局の専門性向上

- ・ 民間出身者の増員と専門性発揮
- ・ 各省からの出向者の任期の長期化

②外部の有識者やシンクタンク等との連携強化

- ・ 民間（経済団体はじめ業界団体等）や学会の提言等の活用
- ・ 各府省の研究所等（JST CRDS 等）の成果の利用

(3) メンバー構成の見直し

①産学のバランスのとれたメンバー構成

- ・ 「イノベーション」まで視野に入れた議論を行える議員構成が必須。産学のバランスのとれたメンバー構成とすべき

②「科学技術顧問」（設置する場合）

- ・ 科学技術担当大臣の役割を明確化した上で、「顧問」の役割を検討すべ

き

- ・幅広い分野から人物本位で複数名を任命すべき
- ・「顧問」設置により、顧問以外の有識者の意見が総理大臣に届きにくくならないようにすべき

③出口に責任を有する閣僚の「本会議」相当の会議への参画

- ・資源配分や総合調整に係る閣僚のみならず、出口に責任を有する閣僚の「本会議」相当の会議への参画を確保

(4) 研究開発法人のあり方の見直しと有効活用

- ・国として重要な課題の解決に資する、民間や大学のみでは不可能な領域の研究開発を行う組織となるべき（法人形態の議論も必要に応じ実施）

3. 現行体制を越えた「司令塔」機能の追求

(1) 所掌範囲

- ・「司令塔」となるためには、関係本部等との「連携」では不十分
- ・より関連の深い IT 戦略本部や知財本部との統合可能性から検討すべき

(2) その他重要事項

- ・特に、高等教育政策から産業政策までを見通した一体的な「企画立案」機能や予算権限の問題は、「司令塔」機能を検討するにあたり極めて重要な事項。これら重要事項に論点を絞り、有識者議員間でさらに集中的に議論すべき

(3) 「協議会」の設置

- ・第4期科学技術基本計画の実行にあたり、府省の枠組みを超えて検討するため、政策課題・重点的取り組みにつき議論する「協議会」の設置を急ぐべき
- ・その際、民間の知見が生きる体制が不可欠

以 上